プロフィール(対談)



アーコム・トゥームピッタヤーパイシット タイ王国前運輸大臣 (特別講演&対談)

1978年にタイのタマサート大学で経済学の学士号、1983年にアメリカのウィリアムズ大学で開発経済学の修士号を取得。1979年にタイの開発戦略の企画立案の中核組織である国家経済社会開発庁(NESDB)に入庁し、2010年にはNESDBの長官に就任。NESDBに在任中、多くのインフラ整備プロジェクトや重要な開発戦略の策定などに主導的な役割を果たした。また、後にASEANとの連結マスタープランにつながるメコン河流域諸国との越境インフラ事業を中心に近隣諸国との開発プロジェクトにも幅広く関与するなど、国際社会にも貢献。2014年にタイ運輸省



の運輸副大臣に就任。その就任までの間、多くの国営企業(タイ石油公社、タイ空港公社、タイスマイル 航空等)の取締役として携わり、豊富なビジネス経験も保有。運輸副大臣への就任に続き、2015 年には 運輸大臣に就任し、タイ王国の運輸行政に貢献。